

小学校第3学年「国語科」

期日 (時数)	単元名(教材名)	学習指導要領の内容	指導内容(学習内容)	対応するちばっ子チャレンジ100	備考(留意点等)
4月 (13)	ことばに親しもう	「じこしょうかいビンゴゲーム」をしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自己紹介ビンゴゲーム」を通して、互いを知り合うという学習の見通しをもつ。</li> <li>・カードを書く。</li> <li>・カードを使って、ビンゴゲームをする。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)ア 知技(1)イ 思判表A(1)ア 思判表A(1)イ 思判表A(1)ウ 思判表A(1)エ 思判表A(2)イ	
		かえるのびよん	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各連で、それぞれをどのように跳び越えたのかを考えながら、「びよん」の読み方を工夫して音読する。</li> <li>・動作化やせりふなどを工夫して音読する。</li> </ul>	知技(1)ク 知技(3)オ 思判表C(1)イ 思判表C(1)エ 思判表C(2)イ	
	一 ば 気 め を ん つ の け つ て な 読 が も り う に	白い花びら	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元とびらを読んで、学習の見通しをもつ。</li> <li>・確かめよう</li> <li>・全文を読み、初発の感想を書く。</li> <li>・考えよう</li> <li>・場面ごとに、ゆうた・かずき・女の子の行動や気持ちを読む。</li> <li>・深めよう</li> <li>・ゆうたは女の子にまた会えるか、考える。</li> <li>・広げよう</li> <li>・気に入った言葉や表現を書く。</li> <li>・学習を振り返る</li> </ul>	知技(1)オ 知技(1)カ 知技(3)オ 思判表B(1)オ 思判表C(1)イ 思判表C(1)エ 思判表C(1)オ 思判表B(2)ウ 思判表C(2)イ	
5月 (20)		「発見ノート」を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読んで「発見ノート」に書く内容を理解し、学習の見通しをもつ。</li> <li>・決めよう・集めよう</li> <li>・「発見ノート」を読み、具体的な書き方を理解し、身のまわり取材して発見したことを「発見ノート」に書く。</li> <li>・組み立てよう</li> <li>・集めたものを並べ直す。</li> <li>・書こう・読み返そう</li> <li>・書いた内容を確認し、一枚を完成させたら、同じ要領で複数のノートを作る。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)ア 知技(2)ア 思判表B(1)ア 思判表B(1)ウ 思判表B(2)ア	
		国語辞典の引き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を理解し、日常化への見通しをもつ。</li> <li>・教材文を読み、国語辞典の引き方を知る。</li> <li>・見出し語には出ていない言葉をどう調べればいいのか見当をつける。</li> <li>・二つの意味を合わせて言葉を理解することを確認する。</li> <li>・辞典によって、並び方のきまりなどが違うことを知り、自分が使う辞典のきまりに従って引く。</li> <li>・並び方のきまりに気をつけて国語辞典で調べて、発表し合う。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)オ 知技(2)イ	<a href="#">「言語」に関する問題</a> <a href="#">8.国語辞典を使おう</a>

二 す じ み ち を 立 て て	たからものをしょうかい しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元名やリード文を読み、学習の見通しをもつ。</li> <li>・決めよう・集めよう</li> <li>・紹介する宝物を選ぶ。</li> <li>・組み立てよう</li> <li>・伝えたいことが伝わるように、組み立てを考える。</li> <li>・話そう・聞こう</li> <li>・家族などの前で発表する。</li> <li>・伝え合おう</li> <li>・自分の発表を聞いた人から感想を聞く。</li> <li>・大事なことをまとめ、学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)ア 知技(1)知技(1) キ 知技(2)ア 思判表A(1)ア 思判表A(1)イ 思判表A(1)ウ 思判表A(1)エ 思判表A(2)ア	<a href="#">「話すこと・聞くこと」に関する問題</a> <a href="#">1.メモを作って一分間スピーチをしよう</a>	
	聞いてさがそう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リード文を読み、大事なことをメモしながら聞くという学習の見通しをもつ。</li> <li>・メモを取りながら話を聞き、どこに「りす公園」があるのかを探す。</li> <li>・「聞いて探そうクイズ」をする。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)イ 知技(1)キ 知技(2)イ 思判表A(1)ア 思判表A(1)イ 思判表A(1)ウ 思判表A(1)エ 思判表A(2)イ	<a href="#">「話すこと・聞くこと」に関する問題</a> <a href="#">2.耳の不自由な方のお話を聞いてメモをとろう</a>	
	漢字の広場 ① 漢字学習ノート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を理解し、学習の見通しをもつ。</li> <li>・「漢字学習ノート」にまとめる手順を理解する。</li> <li>・本文を参考にして、既習漢字の中の一文字について、読み方・意味・使い方などを調べ、短文を考えて、「漢字学習ノート」に書き、まとめる。</li> <li>・新出漢字について「漢字学習ノート」を作る。</li> </ul>	知技(1)ウ 知技(1)エ 知技(2)イ 知技(3)ウ		
	漢字の広場 ① 二年生で学んだ漢字 ①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の絵を見て、描かれている様子について説明する。</li> <li>・「木の下で、おべんとうを食べている人がいます。」を参考にして絵の中の様子を文に書く。</li> <li>・「木の下で、おべんとうを食べている人がいます。」の続きの文を書く。</li> <li>・書いた文を見直し、適切な表現に替えたり、まちがいを正したりする。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)エ 知技(1)キ 思判表B(1)ウ 思判表B(2)ウ		
三 だ ん つ ら か く も の 要 点 を	うめぼしのはたらき	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脚注を読み、問いの文と答えの文を見つける。</li> <li>・脚注を読み、「中心となる文」と「それを説明する文」を見つける。</li> <li>・サイドラインを引いた部分を短くまとめる。</li> <li>・「学習のてびき」を読み、要点をまとめることについて理解する。「要点」という言葉の意味を知り、その意味をノートにまとめる。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)カ 知技(2)ア 知技(2)イ 思判表C(1)ア 思判表C(1)思 判表C(2)ア		
	めだか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元名とリード文を読み、直前の教材で学習したことを生かしながら、要点に気をつけて読み、大事なことをまとめるという学習の見通しをもつ。</li> <li>・わかったことや、浮かんだ疑問を初発の感想として書く。</li> <li>(1) 文章を通して読み、めだかのどのようなことを説明している文章なのかを考える。</li> <li>(2) (1)をもとに、文章を大きく二つのまとまりに分ける。</li> <li>・本文を読み、てびきに書かれた表をもとに、段落の要点を書く。</li> <li>(1) めだかは、敵からどのようにして身を守っているのか。</li> <li>(2) 自然の厳しさに耐えるためのめだかの体の特長を、「めだかはか</li> </ul>	知技(1)カ 知技(2)ア 知技(3)オ 思判表B(1)イ 思判表B(1)ウ 思判表C(1)ア 思判表C(1)ウ 思判表C(1)オ 思判表B(2)ア 思判表C(2)ア	<a href="#">「説明的文章」を使った問題</a> <a href="#">1.せつ明文を読もう(1)</a>	

6 月 (22)		<p>せ」になったつもりで他の魚と比べながら箇条書きにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「めだか」についてわかったことについてまとめる。</li> <li>(1) 表に整理したことをもとに、わかったことを書く。</li> <li>(2) 本を読んでわかったことがあったら、つけたしをする。</li> <li>・学習全体を振り返る。</li> </ul>	思判表C(2)ウ		
	俳句に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読んで、学習のめあてをつかむ。</li> <li>(1) 俳句の特徴を知る。</li> <li>(2) それぞれの句を、解説を読みながら、季節の様子を想像して音読する。</li> <li>3. 気に入った俳句を覚えて暗唱し、発表する。</li> <li>4. 想像した句の情景や、その句を気に入った理由などをカードに書いて、発表し合う。</li> <li>○学習を振り返る。</li> </ul>	知技(3)ア 思判表B(1)ウ B(2)ウ	<a href="#">「言語」に関する問題</a> <a href="#">1.俳句に親しもう</a>	
四 し り よ う を 集 め て 活 用 し よ う	本で調べよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図鑑の構成と使い方を知る。</li> <li>(1) 調べ学習の経験を想起し、自分の知りたいことが載っている本を探す方法について考える。</li> <li>(2) 目次・索引の役割や違いを知る。</li> <li>(3) 目次・索引を使って図鑑を引く。</li> <li>・調べたいことを決め、本を探す。</li> <li>(1) 前書き・後書きが本を探すときの手がかりになることを知る。</li> <li>(2) 奥付について知り、調べた本についての記録の仕方を知る。</li> <li>(3) 調べたいことを決め、目次・索引、前書きなどの手がかりをもとに本を探して読む。</li> <li>・本を読んでわかったことや、本に関する情報などを「読書カード」に記録する。</li> <li>(1) 本に関する情報、調べたいこと、読んでわかったことや感想などを「読書カード」に記録する。</li> <li>(2) 興味をもった本を探して読む。</li> </ul>	知技(2)ア 知技(2)イ 知技(3)オ 思判表C(1)ウ 思判表C(1)オ 思判表C(2)ア 思判表C(2)ウ		
	クラスの「生き物ブック」を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生き物を選び、調べる。</li> <li>(1) 調べたい生き物の特徴を探す。</li> <li>(2) 選んだ生き物と、比べてみたい生き物について調べ、メモに書く。</li> <li>・組み立て表を作る。</li> <li>(1) 書いたメモを並べる。</li> <li>・文章を書く。</li> <li>・文章を読み返す。</li> <li>・今回の学習で学んだことを学習感想としてまとめる。</li> </ul>	知技(1)カ 知技(2)イ 思判表B(1)ア 思判表B(1)イ 思判表B(1)ウ 思判表B(1)エ 思判表B(1)オ 思判表B(2)ア		

7 月 (13)	漢字の広場 ② 漢字の音と訓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を理解し、学習の見通しをもつ。</li> <li>・設問を読み、「先」という字の読み方の違いを考える。</li> <li>・漢字には、音と訓の読み方があることを知り、その違いを考える。</li> <li>・設問を読み、音と訓のどちらが使われているかを考える。また表を使って、これまでに学んだ漢字の音と訓を確かめる。</li> <li>・「草原」(ソウゲン・くさはら)のように、同じ表記でありながら異なる読みをもつ語のそれぞれの読み方を確かめ、語感の違いを考える。</li> <li>・「山野」と「野山」のように、字順が相反する二字の漢字語のそれぞれの読み方を確かめ、語感の違いを考える。</li> <li>・「カイジョウ」と読む同音語や、「かえる」と読む異字同訓の、それぞれの意味の違いを話し合い、国語辞典で意味を調べ、確認する。</li> </ul>	知技(1)ウ 知技(1)エ 知技(2)イ		
	漢字の広場 ② 二年生で学んだ漢字 ②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の絵を見て、描かれている様子について説明する。</li> <li>・「ぼくは、海で姉や妹と遊びました。夜は、星を見ました。」を参考にして絵の中の言葉を使って、絵に描かれている様子を説明する二文以上が続く文を書く。</li> <li>・絵の中の言葉を三つ以上使って、二文以上が続く文章を書く。</li> <li>・書いた文を見直し、適切な表現に替えたり、間違いを正したりする。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)エ 知技(1)キ 思判表B(1)ア 思判表B(2)ウ		
	五 登場人物の 考えながら読もう	のらねこ <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元とびらを読んで、学習の見通しをもつ。</li> <li>・物語を読んで登場人物を確かめる。</li> <li>(1) のらねことリョウの行動やせりふをもとに、気づいたことや考えたことをノートなどにまとめる。</li> <li>(2) まとめたことをもとに、のらねこの性格について話し合う。また、のらねこをリョウがどのように思っているかを想像する。</li> <li>・のらねことリョウの気持ちの移り変わりを捉える。</li> <li>(1) 二人の気持ちがいちばん近づいたのは、どの場面かを考える。</li> <li>(2) のらねこと、リョウの家のねこの違いを以下のような課題をもとに考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ、のらねこはあんなにうたぐり深いのだろう。</li> <li>・りょうになでられたのらねこは、何を考えていたのだろう。</li> <li>・リョウとかいねこの様子を、のらねこは屋根の上からどのような気持ちで見ていると思うか、想像する。</li> </ul> </li> <li>①リョウに対してどのような気持ちになっているか。</li> <li>②かいねこに対してどのような気持ちをもっているか。</li> <li>・『のらねこ』を読んだ感想をノートに書く。</li> <li>・最初に読んだときの感想や疑問と、今の時点での感想の違いを書く。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)オ 知技(2)知技(3) オ 思判表B(1)イ 思判表B(1)ウ 思判表C(1)イ 思判表C(1)エ 思判表C(1)オ 思判表C(1)カ 思判表B(2)ウ 思判表C(2)イ		
	きせつの言葉を集めよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書に例示した俳句の中にある「季語」を指摘し、声に出して読む。</li> <li>・「歳時記」などから、季節に関する言葉を集めてノートに書く。</li> </ul>	知技(3)ア 知技(3)イ 思判表B(1)ア 思判表B(2)ア		

9 月 (20)	六 はつ た き え ら い さ い こ と 書 き こ う	取材して知らせよう インタビューをしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学習の進め方」を読んで、見通しをもつ。</li> <li>・知りたいことをまとめて、「取材メモ」を作り、調べる。</li> <li>・「取材メモ」の中から、書く内容を選ぶ。</li> <li>・「取材メモ」をもとにし、文章の構成を考える。</li> <li>・報告文を書く。</li> <li>・報告文を読み返す。</li> <li>・書き上げた報告文を読み返して、必要なところは書き直して清書する。</li> <li>・友達と読み合う。</li> </ul>	知技(1)カ 知技(1)キ 知技(2)ア 思判表A(1)エ 思判表B(1)ア 思判表B(1)イ 思判表B(1)ウ 思判表B(1)エ 思判表B(1)オ 思判表A(2)イ 思判表B(2)ア		
		手紙を書いてつたえよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材の学習の進め方を理解して見通しをもち、手紙を書くことに興味をもつ。</li> <li>・p. 110・111の阿部さんの手紙を読んで、お礼の手紙の書き方や書くときの工夫について考える。</li> <li>・誰にどのようにお礼を伝えるのかを考えながら、手紙に書く事柄を決める。</li> <li>・お礼の手紙の構成を考える。</li> <li>・手紙・封筒の書き方を知り、相手や目的に応じた手紙を書く。まちがいがいいか読み直す。</li> <li>・下書き（清書）を読み合い、書き手の気持ちが伝わる文章になっているか確かめる。</li> <li>・学習を振り返り、手紙のよさについてノートに書く。</li> </ul>	知技(1)キ 思判表B(1)イ 思判表B(1)ウ 思判表B(1)エ 思判表B(2)イ	<a href="#">「書くこと」に関する問題</a> <a href="#">2. 案内の手紙を書こう</a>	
	漢字の広場 ③ 送りがな	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を理解し、学習の見通しをもつ。</li> <li>・「強まる」「強める」を含む文を読み比べ、送り仮名の役割について考える。</li> <li>・p. 112の下段の例示の言葉をいくつか使って短文を作り、適切に送り仮名を書いているか確かめる。</li> <li>・教科書に示されているほかにも、「動きを表す言葉」や「様子を表す言葉」を探し出す。</li> <li>・p. 113の上段の「書く」「読む」の( )に送り仮名を書き、気づいたことをノートに書く。</li> <li>・「だす・でる」「きる・つく」「けす・きえる」を、送り仮名に注意して漢字で書く。</li> <li>・「育」のように、同じ漢字でも送り仮名によって、読み方や意味の違いを使い分けていることを知り、正しく読む。</li> <li>・送り仮名によって、読み方が変わる漢字を集め、それらを使った短文を書く。</li> </ul>	知技(1)ウ 知技(1)エ 知技(1)オ			
	漢字の広場 ③ 二年生で学んだ漢字 ③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の絵を見て、描かれている様子について説明する。</li> <li>・「元気に走り回ってみようと思います。」を参考にして、外でやりたいことを文に書く。</li> <li>・外でやりたいことについて、絵の中の言葉を三つ以上使い、二文以上が続く文章を書く。</li> <li>・書いた文を見直し、適切な表現に替えたり、まちがいを正したりする。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)エ 知技(1)キ 思判表B(1)ウ 思判表B(2)ウ			

10月 (21)	七 場面 気の うつ つけ りて か 読 も り う に	わすれられないおくりもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元とびらを読んで、学習の見通しをもつ。</li> <li>・題名からどのようなことを考えたか、自由に想像し、全文を読んで初発の感想を書く。</li> <li>・森の動物たちの、あなぐまの思い出を表に整理する。</li> <li>・あなぐまは、どのような気持ちで森の動物たちにいろいろなことを教えていたのかを想像する。</li> <li>・あなぐまが死んでしまった場面と、物語の終わりの場面で、もぐらの気持ちがどのように変化したか、比べて考える。</li> <li>・他の動物たちは、あなぐまにどのようなお礼の言葉を使ったと思うか。森の動物たちにとって、「わすれられないおくりもの」とはどのようなものかといえるか、考えてノートに書く。</li> <li>・もぐらは、「ありがとう、あなぐまさん。」のせりふの後に、どのような言葉が続けたと思うか想像する。</li> <li>・他の動物たちの、あなぐまに対するお礼の言葉を想像してノートなどに書く。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)カ 知技(2)ア 知技(3)オ 思判表B(1)イ 思判表B(1)ウ 思判表C(1)イ 思判表C(1)エ 思判表C(1)オ 思判表C(1)カ 思判表B(2)ア 思判表C(2)イ		
		ローマ字	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を理解し、日常化への見通しをもつ。</li> <li>・日本語はローマ字でも表記できることを知り、母音と子音の意味を理解して、ローマ字で書かれた簡単な言葉を読む。</li> <li>・「のばす音」「はねる音・つまる音」などの特殊な書き方について理解して読む。</li> <li>・大文字・小文字で書くときのきまりを理解する。</li> <li>・ローマ字の書き方の違うものがあることを知る。</li> <li>・自分の身のまわりにあるローマ字に目を向け、ローマ字を集める。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)ウ	<a href="#">「言語」に関する問題</a> <a href="#">17. ローマ字しりとり</a>	
		ローマ字とコンピューター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・p.137を読み、コンピューターに入力する際に気をつけなければならない字について理解し、正しく打ち込む。</li> <li>・実際にいろいろな言葉を入力をして、ローマ字の綴り方を確認する。</li> </ul>	知技(1)ウ		
	一 絵 文 字 と ら え の 特 長 を	くらしと絵文字	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元名とリード文を読み、学習の見通しをもつ。</li> <li>・書かれていることの大体を確かめる。</li> <li>・暮らしと絵文字との関わりについて、段落のつながりに気をつけて要点をまとめる。</li> <li>・身のまわりで見つけた絵文字を説明する文章を書く。</li> <li>・身のまわりにある絵文字を説明する。</li> </ul>	知技(1)カ 知技(2)ア 知技(3)オ 思判表B(1)ア 思判表B(1)イ 思判表B(1)ウ 思判表C(1)ア 思判表C(1)オ 思判表C(1)カ 思判表B(2)ア 思判表C(2)ア 思判表C(2)ウ		
11月 (23)		絵文字で表そう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元名とリード文を読み、保健室についての話し合いの例をもとに学習の見通しをもつ。</li> <li>・絵文字にする場所を決める。</li> <li>・役割を決めて、話し合いの進め方を確かめる。</li> <li>・グループで話し合う。</li> <li>・話し合いの感想を伝え合う。</li> </ul>	知技(1)イ 知技(1)キ 知技(2)イ 思判表A(1)ア 思判表A(1)イ 思判表A(1)ウ 思判表A(1)エ 思判表A(1)オ 思判表A(2)ウ		

	気持ちを伝える話し方・聞き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちを伝えるための話し方・聞き方について学習することを理解して、学習の見通しをもつ。</li> <li>・いろいろな気持ちをこめて「ケロケロ」と言い合い、言葉にこめられた意味（気持ち）を考える。</li> <li>・自分が考えたほかの気持ちを友達に「ケロケロ」で表し、何を伝えようとしているのか「あてっこゲーム」をし、伝えたいことをどう表現すればいいのか、何を工夫すれば伝わるのかについて話し合う。</li> <li>・気持ちの伝え方（伝わり方）を確かめ、どのようにすれば相手の気持ちを傷つけずに自分の意思を伝えられるのかを知る。</li> <li>・聞き手は何に注意して聞けばいいのか考える。</li> <li>・気持ちの伝え方や聞き方、言葉以外の表情・態度などについて考える。</li> </ul>	知技(1)ア 知技(1)イ 思判表A(1)イ 思判表A(1)ウ 思判表A(2)ウ		
	漢字の広場 ④ へんとつくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を理解し、学習の見通しをもつ。</li> <li>・カードに示されている漢字を組み合わせてできる漢字を考える。</li> <li>・p. 31を概観し、左右の組み合わせからなる漢字の左側の部分を「へん」、右側の部分を「つくり」と呼ぶことを知る。</li> <li>・p. 30の下段の設問に取り組む。</li> <li>・「きへん」「にんべん」「てへん」の名称を知り、字例、語例などをもとに、それらの意味を考える。</li> <li>・「おおがい」「ちから」の名称と字例や語例を理解する。</li> <li>・これまでに学習した漢字の中から、同じ「へん」や「つくり」がある字を探してノートに書く。</li> </ul>	知技(1)エ 知技(3)ウ		
	漢字の広場 ④ 二年生で学んだ漢字 ④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の絵を見て、描かれている様子について説明する。</li> <li>・「わたしは、絵をかいたり、はさみで紙を切ったりすることが好きです。」を参考にして絵の中の言葉を使って、絵に描かれている様子を文に書く。</li> <li>・絵の中の言葉や漢字を使って、自分の教室の様子を、主語をはっきりさせて文に書く。</li> <li>・書いた文を見直し、適切な表現に替えたり、まちがいを正したりする。</li> </ul>	知技(1)エ 知技(1)キ 思判表B(1)ア 思判表B(2)ウ		
二 登 場 人 物 の 気 持 ち が ら 読 も う	モチモチの木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元とびらを読んで、学習の見通しをもつ。</li> <li>・初発の感想を書く。</li> <li>・会話や行動をとおして、豆太の気持ちの移り変わりを考える。</li> <li>・中心人物である豆太は変わったのかどうかを改めて考える。</li> <li>・この物語のおもしろいところをノートに書く。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)オ 知技(2)ア 知技(3)オ 思判表B(1)ア 思判表B(1)イ 思判表B(1)ウ 思判表C(1)イ 思判表C(1)エ 思判表C(1)オ 思判表C(2)イ		

12月 (16)	「おすすめ図書カード」を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の紹介したい本で「おすすめ図書カード」を書くという学習内容をつかみ、学習の見通しをもつ。</li> <li>「おすすめ図書カード」に書く事柄を確かめ、紹介したい物語を探して、読む。</li> <li>本を選び、「おすすめ図書カード」を書く。</li> <li>友達の書いた「おすすめ図書カード」を見て、読みたい本を本を読み、ひと言感想を書き合う。</li> </ul>	知技(1)イ 知技(2)ア 知技(3)オ 思判表B(1)ア 思判表B(1)ウ 思判表C(1)オ 思判表C(1)カ 思判表B(2)ア 思判表C(2)ア 思判表C(2)ウ	<a href="#">「文学的な文章」を使った問題</a> <a href="#">1.お気に入りの本をしょうかいしよう</a>	
	こそあど言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>冒頭の会話文を通して、こそあど言葉について知る。</li> <li>教科書を読んで、こそあど言葉のはたらきや形について知る。</li> <li>絵を見て空所に入るこそあど言葉を考える。</li> <li>教科書を読んで、こそあど言葉が話や文章の言葉や事柄を指すことを理解する。</li> </ul>	知技(1)カ	<a href="#">「言語」に関する問題</a> <a href="#">12.「こそあどことば」を学ぼう</a>	
	はっとしたことを詩に書こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の紹介したい本で「おすすめ図書カード」を書くという学習内容をつかみ、学習の見通しをもつ。</li> <li>「おすすめ図書カード」に書く事柄を確かめ、紹介したい物語を探して、読む。</li> <li>本を選び、「おすすめ図書カード」を書く。</li> <li>友達の書いた「おすすめ図書カード」を見て、読みたい本を読み、ひと言感想を書き合う。</li> </ul>	知技(1)ア 知技(1)オ 思判表B(1)ウ 思判表B(1)エ 思判表B(1)オ 思判表B(2)ウ	<a href="#">「書くこと」に関する問題</a> <a href="#">6.詩を書こう</a>	
	ことわざ・慣用句	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材文を読んで、知っていることわざや慣用句をノートに書く。</li> <li>ことわざや慣用句の意味を、辞典を使って調べる。</li> <li>調べた意味をカードに書く。</li> <li>ことわざや慣用句を集めて、カードにまとめる。</li> </ul>	知技(3)イ 思判表B(1)ウ 思判表B(2)ア	<a href="#">「言語」に関する問題</a> <a href="#">3.ことわざに親しもう</a>  <a href="#">4.慣用句に親しもう</a>	
1月 (15)	詩を楽しもう 「夕日がせなかをおしてくる」 「いちばんぼし」	<ul style="list-style-type: none"> <li>「夕日がせなかをおしてくる」</li> <li>(1) 様子がよく伝わるように、工夫して音読する。</li> <li>(2) 「いちばんぼし」を読んで、想像したことをノートに書く。</li> </ul>	知技(1)イ 知技(1)ク 知技(3)オ 思判表C(1)エ 思判表C(1)オ 思判表C(2)イ		
	三 調べて発表しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学習の進め方」と本文とを照応させながら活動の流れを確かめ、学習計画を立てる。</li> <li>調べたいことを決めて、詳しく調べる。</li> <li>発表計画表を作り、発表の組み立てを考える。</li> <li>資料を使って発表する。</li> <li>発表を聞いて、感想を伝え合う。</li> <li>学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)イ 知技(1)キ 知技(2)イ 思判表A(1)ア 思判表A(1)イ 思判表A(1)ウ 思判表A(1)エ 思判表A(2)イ	<a href="#">「話すこと・聞くこと」に関する問題</a> <a href="#">5.わかりやすく発表しよう</a>	



		文の組み立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>冒頭の会話文をとおして、主語と述語だけでは文意が不明確な場合があることに気づく。</li> <li>教科書を読み、主語と述語による四つの文型を確認する。</li> <li>修飾語のはたらきと形を理解する。</li> <li>文の言葉を主語・述語・修飾語に分類し、図で表す。</li> <li>学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)オ 知技(1)カ		
		漢字の広場 ⑤ 漢字の組み立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>カードに示されている漢字を組み合わせてできる漢字を考える。</li> <li>教科書を読み「へん」と「つくり」のほかに、位置によって「かんむり」「あし」「たれ」「にょう」「かまえ」などと呼ぶものがあることを知る。</li> <li>「くさかんむり」の漢字は、何に関係のある意味をもっているかを考える。</li> <li>「笛」を例に、「通・宮・原・図・雪・間」の組み立てを考える。</li> <li>これまでに学んだ漢字から、二つの部分に分けられるものを選び出し、それがどのような組み立てとなっているかを考えてノートに書く。</li> </ul>	知技(1)エ 知技(3)ウ		
		漢字の広場 ⑤ 二年生で学んだ漢字 ⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の絵を見て、描かれている様子について説明する。</li> <li>「まどの外は雪がふっています。母はあみものをしています。」を参考にして、絵の中の言葉を使って、絵に描かれている部屋の様子を説明する二文以上が続く文を書く。</li> <li>絵の中の言葉を三つ以上使って、二文以上が続く文章を書く。</li> <li>書いた文を見直し、適切な表現に替えたり、まちがいを正したりする。</li> </ul>	知技(1)エ 知技(1)キ 思判表B(1)ア		
2月 (15)	四 図 むや す写 び真 つと け文 章を 読 も う	川をさかのぼる知恵	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元名とリード文を読み、学習の見通しをもつ。</li> <li>書かれていることの大体を確かめる。</li> <li>芝川と見沼代用水の間を行き来するための工夫について、6つの段階に分けた図を用いるなどして、整理する。</li> <li>見沼通船堀を考えた人たちの知恵について考えたことをノートに書き出す。</li> <li>学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)カ 知技(2)ア 知技(3)オ 思判表B(1)ウ 思判表C(1)ア 思判表C(1)ウ 思判表C(1)オ 思判表C(1)カ 思判表B(2)ア 思判表C(2)ア		
		十二支と月のよび名	<ul style="list-style-type: none"> <li>昔から使われている言い方について、知っているものをノートに書く。</li> <li>教科書を読み、月や干支の昔の言い方やその由来について知る。</li> <li>月の言い方や、知っている昔の言葉の意味について辞典や本を使って調べる。</li> </ul>	知技(3)イ		

	五 つ 明 た ら え か た に い し て 書 こ う 中 心 を	強く心にのこっていることを	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材名や本文を読んで、一年間の生活の中で「強く心に残っていることを文章にする」という課題をもつ。そのうえで、「学習の進め方」を読んで学習のめあてをつかみ、見直しをもつ。</li> <li>できごとを一つ選び、詳しく思い出す。</li> <li>イメージマップを作って、いちばん伝えたい場面について考える。</li> <li>中心場面を考えながら、組み立て表を作る。</li> <li>組み立て表を生かして、読み返しながらかく。</li> <li>推敲の観点をはっきりと認識して自分の文章を読み返し、書き直したり、書き加えたりする。</li> <li>友達と読み合って、感想を伝え合う。</li> <li>伝えたいことの中心を決めて、様子や気持ちを詳しく書くための方法を理解したかを振り返る。また、ふだん日記などの生活作文を書くときにその方法を生かすようにする。</li> </ul>	知技(1)オ 知技(2)ア 思判表B(1)ア 思判表B(1)イ 思判表B(1)ウ 思判表B(1)エ 思判表B(1)オ 思判表B(2)ア		
		漢字の広場 ⑥ 二つの漢字の組み合わせ	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容を理解し、学習の見直しをもつ。</li> <li>「坂になっている→道」を例に、上と下の言葉のつながりをもとに、「漢字二字の言葉」を考える。</li> <li>「深海」を例に、「漢字二字の言葉」の読み方と意味を考え、それぞれのつながり方について理解する。</li> <li>「田畑」を例に、関係のある漢字を組み合わせでできた言葉を考え、国語辞典で意味を確かめる。</li> <li>「軽重」を例に、反対の意味になる漢字を組み合わせでできた言葉を作る。</li> <li>「川岸」「白酒」のように連濁する言葉を集めてノートに書く。</li> </ul>	知技(1)エ 知技(2)イ		
3 月 (12)	六 う 登 つ 場 り 人 か 物 わ り 気 持 ち の う	おにたのぼうし	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元とびらを読んで、学習の見直しをもつ。</li> <li>中心人物のおにたについて、感想をもつ。</li> <li>物語を読んで、おにたの気持ちの移り変わりを想像する。</li> <li>おにたは、なぜ「角かくしのぼうし」を残して女の子の前からいなくなってしまったのか、考えをノートに書く。</li> <li>おにたの性格や気持ちの移り変わりをもとに、消えていったおにたについて考え、おにたへの手紙を書く。</li> <li>学習を振り返る。</li> </ul>	知技(1)オ 知技(1)ク 知技(2)ア 知技(3)オ 思判表B(1)イ 思判表B(1)ウ 思判表C(1)イ 思判表C(1)エ 思判表C(1)オ 思判表C(1)カ 思判表B(2)イ 思判表C(2)イ	3年生の漢字	
		国語の学習 これまで これから	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年間の国語の学習を振り返り、自分が学んできたことを書き出す。</li> <li>四年生になったら、1で出し合ったことがどのように広がっていくのか想像したりすることをノートに書く。</li> </ul>	知技(1)イ 思判表A(1)ア 思判表B(1)ウ 思判表B(2)ア		

### 小学校第3学年「算数科」

時期 (時数)	単元名(教材名)	指導内容(学習内容)	学習指導要領の内容	対応する「ちばっ子チャレンジ100」	備考(留意点等)
4月 (14)	学びのとびら	・ 数学的活動を通じた算数科の学び方の確認	第2学年の内容		
	1. かけ算	・ 乗数と積の関係, 乗法の交換法則	A(3) 内取(3)(4)	<a href="#">小3 算数「九九の表とかけ算」</a>	
		・ 被乗数分解や乗数分解による乗法の性質			
		・ 被乗数や乗数が10の場合の乗法計算			
・ 乗法九九を適用して未知数の乗数や被乗数を求めること	<a href="#">小3 算数「九九の表とかけ算」</a>				
おぼえているかな?	・ 既習内容の理解の確認				
2. 時ごとと時間のもとめ方	・ 時刻と時間の求め方 ・ 時間の単位「秒」の概念 ・ 1分=60秒の単位関係 【発展】時間の加減計算(繰り上がり, 繰り下がりあり)	C(2)	<a href="#">小3 算数「時ごとと時間」</a>		
5月 (12)	3. わり算	・ 除法の意味(等分除・包含除)	A(4)	<a href="#">小3 算数「わり算」</a>	
		・ 除数と商が1位数の除法の答えの求め方			
		・ $a \div a$ , $0 \div a$ , $a \div 1$ の除法計算			
	【発展】18と12の公約数を見つけて活用する問題				
おぼえているかな?	・ 既習内容の理解の確認				
6月 (15)	4. たし算とひき算の筆算	・ 3位数と2～3位数の加法計算 和が3位数, 4位数の場合	A(2) 内取(2)	<a href="#">小3算数「たし算とひき算」</a>	
		・ 3位数から1～3位数をひく減法計算			
		・ 3位数と2～3位数の加法計算 和が3位数, 4位数の場合		A(2) 内取(2)	<a href="#">小3 算数「たし算とひき算」</a>
・ 3位数から1～3位数をひく減法計算 波及的に繰り下がる場合					
・ 4位数と2～4位数の加減計算(一万の位への繰り上がりなし) 【発展】答えが198になる加法づくり					
★考える力をのばそう	・ 図を活用した, 重なりのある2つの長さの和の求め方	A(2)(7)			
5. 長いものの長さのはかり方と表し方	・ 巻尺の機能と使い方, 有用性	C(1)	<a href="#">小3 算数「長さ」</a>		
	・ 長さの単位「キロメートル」 ・ 距離, 道のりの意味と求め方				
7月 (10)	6. 暗算	・ 2位数どうしの加減計算の暗算	A(2) 内取(2)		

	7. あまりのあるわり算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・除数と商が1位数で余りのある除法計算</li> <li>・余りと除数の大きさの関係</li> <li>・答えの確かめ方</li> <li>・余りのとらえ方</li> </ul> <p>【発展】あまりの大きさに着目した問題解決</p>	A(4)	<a href="#">小3 算数「あまりのあるわり算」</a>	
9月 (15)	8. 大きい数のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一億までの数の読み方, 書き方</li> <li>・一億までの数の位取りの原理, 数の構成</li> <li>・数の相対的な大きさ, 大小, 系列, 順序関係</li> <li>・数直線の意味</li> <li>・10倍, 100倍, 1000倍, 10でわったりした数の大きさ</li> </ul> <p>【発展】4桁の数づくり</p>	A(1) 内取(1)	<a href="#">小3 算数「一億までの数」</a>	
	9. かけ算の筆算(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何十, 何百に1位数をかける乗法計算</li> <li>・2～3位数に1位数をかける乗法と筆算形式</li> <li>・乗法の結合法則</li> </ul> <p>【発展】乗法の筆算の拡張(乗数が1位数)</p>	A(3) 内取(2)(4)	<a href="#">小3 算数「1けたをかけるかけ算の筆算」</a>	
10月 (19)	☆おぼえているかな?	・既習内容の理解の確認	—		
	10. 大きい数のわり算, 分数とわり算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何十を1位数でわる除法計算(余りなし)</li> <li>・2位数÷1位数で, 十の位と一の位でわりきれぬ除法計算</li> <li>・等分除と分数の意味の関連付け</li> </ul>	A(4)(6)		
	★どんな計算になるのかな?	・加減乗除についての演算決定	A(2)(3)(4)		
	11. 円と球	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円の概念, 性質, 円の中心, 半径と直径</li> <li>・コンパスの機能と使い方</li> <li>・球の概念, 性質, 球の中心, 半径と直径</li> </ul>	B(1) 内取(6)	<a href="#">小3 算数「円と球」</a>	
11月 (21)	12. 小数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小数の意味と表し方</li> <li>・小数の数構成, 相対的な大きさ</li> <li>・小数の位取り</li> <li>・小数の大小関係</li> <li>・小数の加減計算と筆算形式(小数第一位まで)</li> </ul>	A(5)	<a href="#">小3 算数「小数」</a>	
	☆おぼえているかな?	・既習内容の理解の確認	—		
	13. 重さのたんいとはかり方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重さの概念</li> <li>・重さの単位「グラム, キログラム」</li> <li>・はかりを使った重さの測定の仕方</li> <li>・重さについての加減計算(正味, 風袋, 全体の重さ)</li> <li>・長さ, 重さ, かさの単位の関係(メートル法の素地)</li> </ul> <p>【発展】おもりの組み合わせと二進法</p>	C(1) 内取(7)	<a href="#">小3 算数「重さ」</a>	
				<a href="#">小3 算数「量の単位」</a>	

	☆おぼえているかな？	・既習内容の理解の確認	—		
12月 (10)	14. 分数	・分数の意味と表し方	A(6) 内取(5)	<a href="#">小3 算数「分数」</a>	
		・分数は単位分数のいくつ分で表せること			
		・分母が10の分数と小数の関係		<a href="#">小3 算数「分数」</a>	
		・同分母分数の加減計算			
	【発展】分数が表すこと（量，割合）に着目した問題の解決				
1月 (9)	15. □を使った式	・未知の数量を□として，加法，減法，乗法の式で表し，□の値を求めること	A(7)	<a href="#">小3 算数「□を使った式」</a>	
		【発展】□や○を用いた式を活用した問題の解決			
2月 (14)	16. かけ算の筆算(2)	・1～2位数に何十をかける乗法計算	A(3) 内取(2)	<a href="#">小3 算数「2けたをかけるかけ算の筆算」</a>	
		・2～3位数に2位数をかける乗法と筆算形式			
		・きまりを使った乗法の計算の工夫			
		・2位数と1位数との乗法の暗算			
	【発展】乗法の筆算の拡張（乗数が2，3位数）				
	☆おぼえているかな？	・既習内容の理解の確認	—		
	★倍の計算	・倍の第二用法，第一用法	A(3)(4)(7)		
		・倍の第三用法			
3月 (18)	17. 三角形と角	・二等辺三角形，正三角形の概念	B(1) 内取(6)	<a href="#">小3 算数「三角形」</a>	
		・二等辺三角形，正三角形のかき方			
		・形としての角の概念		<a href="#">小3 算数「三角形」</a>	
		・二等辺三角形，正三角形の角の性質			
	18. ぼうグラフと表	・資料の分類・整理の仕方，項目のとり方，表し方	D(1) 内取(8)	<a href="#">小3 算数「表とグラフ」</a>	
		・棒グラフのよみ方，かき方，有用性			
		・二次元表のよみ方，かき方			
	★そろばん	・そろばんの珠の入れ方，取り方	A(8)		
		・そろばんによる基本的な加減計算			
	★考える力をのばそう	・等間隔に配置されたものの数と，その間の数との関係に着目して考える問題解決	A(3)(7)		
	★3年のふくしゅう	・3学年の学習内容の総復習，働かせてきた数学的な見方・考え方の振り返り	A～D		

小学校第3学年「理科」

時期 (時数)	単元名(教材名)	指導内容(学習内容)	学習指導要領の内容	対応する「ちばっ子チャレンジ100」	備考(留意点等)
4 月 (8)	1. しぜんのかんさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校庭で生き物を探して、気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・虫眼鏡の使い方を知る。</li> <li>・観察カードの書き方を知る。</li> <li>・生き物の色、形、大きさを他の生き物と比べながら調べる。 ◆ かんさつ</li> </ul> ◎「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。	B(1) ア(ア)イ	<a href="#">小3 理科「しぜんのかんさつをしよう」</a>	
5 月 (10)	2. 植物の育ち方 [1] たねまき	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな植物の種を見て、気付いたことを話し合う。</li> <li>・育てる植物を2つ決めて、種を観察する。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・種のまき方を知る。</li> <li>・種をまく。</li> <li>・2つの植物の育ち方を比べながら調べる。 ◆ かんさつ</li> <li>・子葉が出た後の様子を調べる。</li> <li>・子葉の後にでてきた葉の様子を調べる。</li> </ul>	B(1) ア(ア)(ウ)イ (3)ア	<a href="#">小3 理科「植物をそだてよう(1)」</a>	
6 月 (10)	3. こん虫の育ち方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チョウのたまごを見て、気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・チョウの飼い方を知る。</li> <li>・チョウの育ち方を、姿を比べながら調べる。 ◆ かんさつ1</li> <li>・幼虫の育ち方を調べる。</li> <li>・蛹の様子を調べる。</li> <li>・蛹から成虫になる様子を調べる。</li> <li>・チョウの体のつくりについて気付いたことを話し合う。</li> <li>・チョウの体のつくりを調べる。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・いろいろな昆虫の体のつくりをチョウの体のつくりと比べながら調べる。</li> </ul> ◆ かんさつ2 <ul style="list-style-type: none"> <li>・昆虫の育ち方について気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・トンボやバッタの幼虫の飼い方を知る。</li> </ul>	B(3) ア(ア)(イ)イ (3)ア	<a href="#">小3 理科「こん虫をそだてよう」</a>	
	◎ 植物の育ち方 [2] 葉・くき・根	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2つの植物の育ち方を比べながら調べる。 ◆ かんさつ1</li> <li>・植物の体のつくりについて気付いたことを話し合う。</li> <li>・2つの植物の体のつくりを比べながら調べる。 ◆ かんさつ2</li> </ul>	B(1) ア(ア)(ウ) イ 内(3)ア イ	<a href="#">第3学年 植物をそだてよう(2)</a>	

	4. ゴムや風の力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴムで動く車を作って遊んでみて、気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・実験の仕方を知る。</li> <li>・輪ゴムの伸ばしを変えたときの車の進む距離の変わり方を比べながら調べる。 ◆ じっけん1</li> <li>深めよう「もっと遠くまで進む車にしてみよう！」を行う。</li> <li>・風で動く車を作り、うちわであおいで遊んでみて、気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・車に当てる風の強さを変えたときの車の進む距離の変わり方を比べながら調べる。 ◆ じっけん2</li> <li>・作ってみよう「ゴムと風の力で動くおもちゃを作ってみよう！」を行う。</li> <li>・「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。</li> </ul>	A (2) ア (ア) (イ) イ 内 (1)	第3学年 <a href="#">風やゴムのはたらきをしらべよう</a>	
7月 (8)	5. 音のふしぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器や身の回りの物を使って音を出し、気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・音が出ているときの、物の様子を調べる。</li> <li>・音の大きさを変えたときの物の震え方の違いを比べながら調べる。 ◆ じっけん1</li> <li>・糸電話を作って、友達と話をしたときのことについて、気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・音が伝わるときの物の震え方を比べながら調べる。 ◆ じっけん2</li> <li>・作ってみよう「4人で話ができる糸電話を作ってみよう！」を行う。</li> <li>・「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。</li> </ul>	A (3) ア (ウ) イ 内 (1)	第3学年 <a href="#">音の伝わり方</a>	
	◎ 植物の育ち方 [3] 花	・2つの植物の育ち方を比べながら調べる。 ◆ かんさつ	B (1) ア (ア)		
	◎ じゅうけんきゅう				
9月 (7)	◎ じゅうけんきゅう				
	6. 動物のすみか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校庭で動物を探して、動物がいる場所について気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・見つけた動物がいた場所の様子と他の動物がいた場所の様子を比べながら調べる。 ◆ かんさつ</li> <li>・「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。</li> </ul>	B (1) ア (ア) イ	第3学年 <a href="#">しぜんのかんさつをしよう</a>	
	7. 植物の育ち方 [4] 花がさいた後	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2つの植物の育ち方を比べながら調べる。 ◆ かんさつ</li> <li>・根の観察をする。</li> </ul>	B (1) ア (ア) (ウ) イ	第3学年 <a href="#">植物をそだてよう (3・4)</a>	

10 月 (9)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の育ち方の順序について、分かったことをグループでまとめて発表する。</li> <li>・「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。</li> </ul>	内(3)ア イ		
11 月 (10)	8. 地面のようすと太陽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・影踏み遊びを行って、気付いたことを話し合う。 ★問題を見つけよう</li> <li>・影の向きや太陽の位置を調べる。</li> <li>・時刻を変えて、影の位置を太陽の位置と比べながら調べる。 ◆かんさつ1</li> <li>・方位磁針の使い方を知る。</li> <li>・太陽の位置を、時刻と比べながら調べる。 ◆かんさつ2</li> <li>・日なたと日陰の様子で気付いたことを話し合う。 ★問題を見つけよう</li> <li>・日なたと日陰の地面を触って比べる。</li> <li>・時刻を変えて、日なたと日陰の地面の温度を比べながら調べる。 ◆かんさつ3</li> <li>・「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。</li> </ul>	B(1) ア(ア)(イ) イ 内(4)	<a href="#">第3学年</a> <a href="#">太陽の動きと地面のようすをしらべよう</a>	
	9. 太陽の光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鏡で太陽の光(日光)をはね返して的に当てて、気付いたことを話し合う。 ★問題を見つけよう</li> <li>・鏡の向きを変えたときの鏡ではね返した日光の進み方を比べながら調べる。 ◆じっけん1</li> <li>・鏡ではね返した日光を集めたときのことについて、気付いたことを話し合う。 ★問題を見つけよう</li> <li>・鏡の数を変えたときの的に明るさや温度を比べながら調べる。 ◆じっけん2</li> <li>・虫眼鏡で日光を集めたときの様子について、気付いたことを話し合う。</li> <li>★問題を見つけよう</li> <li>・虫眼鏡と紙の距離を変えたときの明るさや暖かさを比べながら調べる。</li> <li>◆じっけん3</li> <li>・「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。</li> </ul>	A(3) ア(ア)(イ)  イ 内(1)	<a href="#">第3学年</a> <a href="#">光のはたらきをしらべよう</a>	



	10. 電気の通り道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明かりがついている様子を見て，気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・豆電球に明かりがつくときとつかないときのつなぎ方を比べながら調べる。 ◆ じっけん1</li> <li>・深めよう「ソケットなしで明かりをつけてみよう！」を行う。</li> <li>・回路にしたつもりなのに，豆電球に明かりがつかなかったときのことについて，気付いたことを話し合う。</li> </ul>	A (5) ア (ア) (イ) イ 内 (1)	<a href="#">第3学年</a> <a href="#">豆電球にあかりをつけよう</a>	
12月(7)		<ul style="list-style-type: none"> <li>★ 問題を見つけよう</li> <li>・電気を通すか，通さないかを，比べながら調べる。 ◆ じっけん2</li> <li>・深めよう「遠くにある豆電球に明かりをつけよう！」を行う。</li> <li>・作ってみよう「豆電球を使ったおもちゃを作ってみよう！」を行う。</li> <li>・「たしかめよう」，「学んだことを生かそう」を行う。</li> </ul>			
1月(5)	11. じしゃくのふしぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・磁石を身の回りの物に近付け，磁石の不思議について，気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・磁石に引き付けられるか，引き付けられないかを，比べながら調べる。 ◆ じっけん1</li> <li>・磁石と鉄の間が離れていたときの様子について，気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・磁石と鉄の距離を変えたときの磁石が鉄を引き付ける力を比べながら調べる。 ◆ じっけん2</li> <li>・磁石同士を近付けたときの様子について，気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・磁石の極同士の組み合わせを変えて近付けたときの様子を比べながら調べる。 ◆ じっけん3</li> <li>・深めよう「じしゃくを糸につるしてみよう！」を行う。</li> <li>・磁石をクリップに近付けたとき，クリップとクリップがつながったまま落ちなかった様子について，気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・磁石に近付けた鉄は，磁石になるのか磁石と比べながら調べる。 ◆ じっけん4</li> <li>・「たしかめよう」，「学んだことを生かそう」を行う。</li> </ul>	A (4) ア (ア) (イ) イ 内 (1) (2)	<a href="#">第3学年</a> <a href="#">じしゃくのふしぎをしらべよう</a>	

2 月 (8)	12. ものの重さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物を見たり, 持ったりして, 重さについて気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・はかりの使い方を知る。</li> <li>・はかりを使って, 身の回りの物の重さを調べる。</li> <li>・種類が違う物の重さを比べながら調べる。 ◆ じっけん1</li> <li>・物の形を変えたときの重さについて気付いたことを話し合う。 ★ 問題を見つけよう</li> <li>・形を変えたときの物の重さを比べながら調べる。 ◆ じっけん2</li> <li>・深めよう「形をかえて重さをくらべてみよう!」を行う。</li> <li>・「たしかめよう」, 「学んだことを生かそう」を行う。</li> </ul>	A (1) ア (ア) (イ) イ 内 (1)	<a href="#">第3学年</a> <a href="#">ものの重さをしらべよう</a>	
3 月 (4)	◎ おもちゃショーを開こう!	・今まで学習したことを生かしておもちゃを作り, おもちゃショーを開く。	A (1) (2) (3) (4) (5)		